



新型コロナウイルス感染症予防を徹底しながら、

様々な学習に取り組んでいます！



幼小学部では、10月23日「ミニ運動会」を実施しました。プログラムは、幼児児童それぞれの課題等への取組や、学習の成果を発表するサーキットと、よさこい鳴子踊りでした。サーキットは、縄跳びがリズムよく跳べるようになったり、スイッチを押して大きな魚を登場させたり、手指や身体全体を使って新しい動きや活動に挑戦したりと見応えたっぷりでした。よさこい鳴子踊りは、外部講師の先生に教えていただいた成果をしっかりと発揮して、「ヨイヤ、サノ、サノ、サノ」の掛け声も大きく、身体全体を使って、リズムに合わせて踊ることができていました。平日開催にもかかわらず、多くの保護者の皆様に参観いただき、大きな拍手や声援の中、幼児児童は日頃の学習の成果を発表することができました。ありがとうございました。



中学部・高等部普通科では、1学期は、総合的な学習及び総合的な探求の時間にWEB総文の学校紹介ビデオの作製等に取り組みましたが、2学期は2つのグループに分かれて課題探究活動を行っています。その取組の一環として、11月2日には「小高坂厚生センター」と「よさこい交流館」に行ってきました。2月には発表会を行うことにしており、発表に向けて、今回の見学等での学びをまとめる活動を行っています。オーテピア高知みらい科学館に向いての学習も行いました。

高等部保健医療科、専攻科医療科では、県民の皆様へ本校の教育活動を広く啓発する目的と、生徒が多くの実践経験を積み一層成長することを願い、例年、県内の施設や企業に向いて、そこで働かされている方々にあん摩施術を受けていただく校外臨床実習や、日本赤十字社高知支部の奉仕団と連携して実施する治療奉仕を行っています。今年は、新型コロナウイルス感染症の流行により1学期は行えませんでした。2学期には徹底した感染予防対策をとり、3回実施する予定としており、11月の須崎市での治療奉仕の開催が最終となっています。9月には香美市で治療奉仕、10月には高知県庁の西庁舎で校外臨床実習を行いました。治療を受けていただいた方からは、「とっても気持ちよかった!」「学校の治療室へ是非行きたい!」等の言葉をかけていただき、生徒たちは、とても励みになり、本校について知ってもらえる良い機会にもなりました。

例年と同じ行事や学習を行うことは難しい面もありますが、感染症予防対策に取り組みながら、幼児児童生徒が目標に向かって生き生きと学べる学習活動を引き続き行っていきたく思いますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。



## 11月1日は点字の日!



1890年11月1日、東京盲啞学校において開催された第4回点字選定会議において、当時東京盲啞学校の教員であった石川倉治(いしかわくらじ)氏の案が採用され、1901年に官報で日本点字として正式に発表されました。これを記念して、11月1日が「日本点字制定の日」(点字の日)とされています。

今年は130年目にあたり、視覚障害者にとって大切な文字である点字とその指導について、本校の専門性をしっかりと高めていく責任を感じています。

## 秋の読書週間!

10月27日~11月9日の2週間は秋の読書週間ですが、本校でも11月2日~6日を読書週間としての取組を行いました。

今年度のテーマは、「お気に入りの1冊をみつけよう!」でした。オーテピア高知図書館と連携し、100タイトル以上のたくさんの本が図書室に揃いました。お昼休みには、生徒会生徒のお勧め図書が校内放送で紹介されました。例年行っている生徒会による大型絵本の読み聞かせは、密を避けるため残念ながら行えませんが、各自が図書室に足を運び、この1週間で新しい「お気に入りの1冊」に出会えたのではないのでしょうか。ご家庭でもそれぞれの幼児児童生徒の皆さんの「お気に入りの1冊」を一緒に楽しんでみてください。

私の秋の絵本のお気に入りは、「あきいろおさんぼ」村上康成作と「ばばあちゃんのやきもちいかい」さとうわきこ作です。



## 感染予防の徹底を!

急に寒くなり、インフルエンザとともに、新型コロナウイルス感染症の再流行が心配されています。「コロナ慣れ」という言葉も聞かれ、手洗い等の予防対策が不十分な状況もあるようです。今一度、手洗いの徹底、3密の回避、マスクの着用等について、ご家庭でも対応をよろしくお願い致します。

